

月刊 サンエスウォッチング

Vol.28

【東京サンエス総合カタログ vol.28】

～みなさまにお届けしたい～



2020 年、記憶に残る年となりました。

あらゆる苦難に対峙する人と地球を思うとともに、自転車が人類の支えとなる役目を担い、これからも存在し続けるモノでありたい、そういったモノを提供したいと微力ながら想っております。

▶ 180 ページからなる新しい総合カタログ。

新たな「東京サンエス」ロゴを配し、白いキャンバスをモチーフとしたシンプルな表紙にしました。

UNIVERSAL CATALOG / VOL.28 として皆様に届くよう、いつものように 11 月の発行を目指して、今まさに自分たちで作っています。

本年は、新カタログを期間限定で『無料』にて皆様にお送りいたします。
詳しくは東京サンエスホームページ tsss.co.jp をご確認ください、是非ご活用ください。

VIVA

～自転車万歳！！～ (連載コラム：全 12 回)

【第 11 回】

“ユニーク”と簡単に表現したらよいのか少し気が引ける面もありますが、VIVA 製品には庶民的？な名称の商品が数多くありました。今回はそんな名称のモノを集めてみました。

▶ 錆を寄せ付けない「サビヨセヌ」、はたまた錆を取り除く「サビトレール」。“頂戴！”を“ちょ～だい！”みたいに長音符を含む文字は庶民の音階でしょうか。この長音符パターンは剥離剤の「ハーゲル」や、水を弾く防水スプレーの「ハージック」、パンク修理セットのパッチを貼るイメージで「ハリイーナ」にも採用？されています。特に「ハリイーナ」は「ハリーナ」でないところが VIVA エンスーのミソと言えるでしょう。

▶ そのまんまも多いのですが極め付けはルーフキャリア「ノーセル」でしょうか。中が透かして見えるポンチョ「ミエールポンチョ」などもあったりしますが、最近の製品ではグランジから促音を使用した「スロットタイヤカバー」(Vol.23 に掲載) や「モッテコ 1000」というものもあります。

▶ ちなみに現行の VIVA 製品で「カールステム」と「ルイステム」という“斬新”な名称の同時生まれのステムがあります。

▶ とここで「パーエンドジョニー」というパーエンドキャップがあったのですが、この“ジョニー”とは一体何なのか…ハッキリとはわからないのですが、どうやらパーエンドの形状が洋酒「ジョニーウォーカー」の蓋に似ていることで命名したのではないかと、先人のセンスから想像しています。



お手入れセット
・サビヨセヌ
・オイル
・サビトレール



ハージック



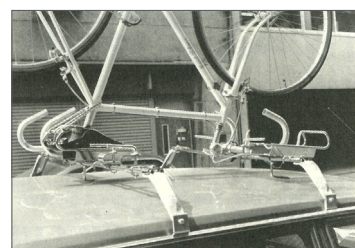
ハリイーナ



パーエンドジョニー



ハーゲル



ノーセル

● 次回、月刊サンエスウォッチング Vol.29 は 2020 年 11 月 13 日 (金) の配信予定です。

TOKYO SAN-ESU CO.,LTD.